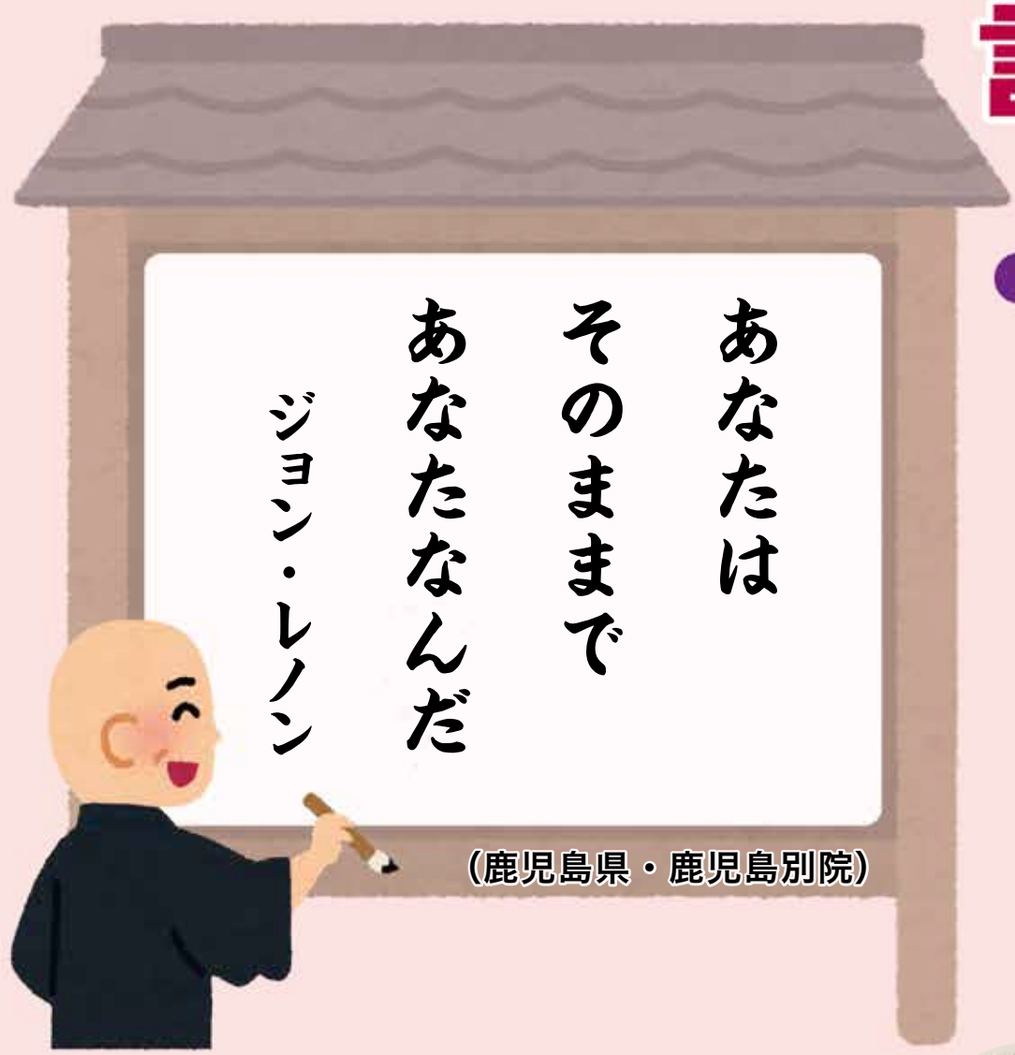
ご機言！

お寺の掲示板



（鹿児島県・鹿児島別院）

福岡・徳養寺衆徒
江田智昭

ビートルズのメンバーとして活動し、数々の名曲を残したジョン・レノン。彼は素晴らしいメロディだけでなく、多くの名言をこの世に残しました。

みなさんはいまの自分に納得することができていますか？　近年、「ツイッター」「インスタグラム」「フェイスブック」などのＳＮＳを利用する人々が増加しています。それらは友人や知り合いのプライベートな情報を知ることができる大変便利な情報交換ツールですが、ＳＮＳで他者の充実した姿を毎日数多く目撃することによって、「自分は不幸な人間だ」と感じる人が増えているとの調査結果が出ているそうです。

他者に関する無数の情報に触れ、それらと比較し、自身の現状に不安や不満を感じてしまう。これは情報化社会が生み出した一種の病と言えるかもしれません。お釈迦さまは「他人のしたこととしなかったことを見るな」とおっしゃっていますが、情報が氾濫した現代社会の中でそれを実践することが非常に困難になっていることは間違いないでしょう。

阿弥陀さまは、たとえ私がどんな状況にあっても、「あなたはそのままであなたなんだ」と認めてくれます。「南無阿弥陀仏」のお念仏をとおして、条件を付けずに「そのままあなたを救う」のが阿弥陀さまのお救いなのです。先日ご往生された勧学の内藤知康和上は、著書『どうなんだろう？　親鸞聖人の教えＱ＆Ａ』（本願寺出版社）の中で、自分ではなく「聞いた法をあてにし、たよりにする」ことが大切だと強調しながら、次のようにおっしゃっています。

「『そのままでいいから』という喚びかけを『このままでいいのだ』といただくのが無条件の救いという意味です」

他者の姿を見て、焦ったり、無理して背伸びする必要はありません。あくまで他者は他者、自分は自分。「南無阿弥陀仏」のお念仏は、いまの自分に納得してゆく力をしっかりと与えてくれます。それは聞法によって開かれる世界なのです。